

2022年11月28日
有明機電工業

九州地区合同パトロールの報告

2022年度全社安全衛生・環境・防災活動方針の重点実施事項の一つである「現場パトロールの強化」活動の一環として、この度第3回の九州地区合同パトロールを実施致しました。

1 日時 2022年11月18日(金) 13:00～16:30

2 場所 有明機電工業(株) 本社工場

3 参加者

日本コークス工業(株) 本店 湯田グループリーダー

日本コークス工業(株) 三池リサイクルセンター 西田課員

三池港物流(株) 安居部長 川口室長 堤班長 宮崎係員

有明機電工業(株) 松永 小柳 井形

合計9名

4 パトロールの様子

橋本社長挨拶



有明機電工業社の紹介ビデオ



30kgの重量物体感材(ステンレス)



可搬式作業台の安全対策を確認



本社事務所内の見守りカメラの位置の
映像を紹介



フォークリフト使用状況の点検



5 合同パトロール参加者からのコメント

【三池港物流社】

1. 安全通路を臨時使用中であることを示す看板を設置し対策をされていたことが良い点でした。
2. 作業場にリスクアセスメントやKYボードが掲示され見える化されていた。
3. 5Sが良好な状態であった。
4. ワイヤロープにカラーテープを貼り付け月例点検を適切に実施されていた。

【三池リサイクルセンター】

1. 職場が清潔に保たれており、きちんと管理されていた。
2. 安全通路の確保や照明の明るさが十分に確保できていた。
3. 作業員の不安行為を監視する見守りカメラが設置され、不安全な作業がカメラで見られると即座に注意を促しているとの事であった。
4. 各種緊急連絡系統を事務所内の一番見える位置にしっかり掲示されていた。

【その他】

1. 第3回合同パトロールとなり、安全担当者からパトロール現地で率直な質問などが飛び交い、安全対策について議論を深めることが出来た。今後も継続して相互の安全レベルを上げていく活動の一環として続けて欲しい。
2. 頻度は少なくとも良いが、栃木工場と他の関係会社の安全担当者へもパトロール参加を呼び掛けてはどうか。
3. 今回、三池港物流社から2名の作業員も参加してもらい、職場の異なる安全対策を知る良い機会が出来たと考えております。30kgの重量物体感材では重量物での災害が他部署でも発生した事例などが上げられ横展開を図る事が出来ました。今後も合同パトロールのメンバーや視点を変えるなど工夫を凝らして進めていく予定です。安全担当者の皆さまご協力を宜しくお願いします。

以上